

講演タイトル
「再生可能エネルギー主力電源化の時代へ」
～ものづくりのカーボンニュートラルの新潮流～

早稲田大学 研究院教授 スマート社会技術融合研究機構
事務局長 石井 英雄 氏

日本も世界に遅れることなく「2050年までのカーボンニュートラル」達成を政策目標に掲げ、国際公約した。その根幹は、再生可能エネルギーをはじめとする非化石電源比率を高めること、エネルギーの最終利用形態を電化や水素等へ極力転換することである。これに基づき「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」が打ち出されている。ものづくり日本への影響は大きく、製造プロセスはもちろんバリューチェーン全体でのカーボンフリー実現が求められるだろう。本戦略のポイントを概観するとともに、再生可能エネルギー主力電源化に向かうことを踏まえ、エネルギー調達・利用の視点から課題や展望を述べる。

